

Chrome Remote Desktop の設定

アプリケーションの設定が変わり正常動作しなくなった場合、PCをインターネットに接続することで外部リモートを行い、メインテナンスすることが可能です。

PCをインターネットにつなぐ前に

長い間、PCをインターネットに接続しないでいると、接続したことによりOS(Windows)の更新が始まる可能性があります。更新が始まると、別の不具合が起こる可能性があるため、インターネットに接続する前に更新しないように設定を行っておくと安心です。

更新の延期

Windows 10 の場合

1. Windows のスタートメニュー → 設定 (歯車アイコン) → 更新とセキュリティ を開きます。
2. 更新を7日間一時停止 をクリックします。

Windows 11 の場合

1. Windows のスタートメニュー → 設定 (歯車アイコン) → Windows Update を開きます。
2. 更新の一時停止 のプルダウンメニューから 停止したい期間(例:1週間停止する)を選択します。

以上の操作を行ってから インターネットの回線にPCを接続してください。

Chrome Remote Desktop

この情報は新しいバージョンのChromeで改定されている場合があります。
最新の Chrome Remote Desktop の設定方法は、下記リンクを御覧ください。
[Chrome リモート デスクトップを使って他のパソコンにアクセスする](#)

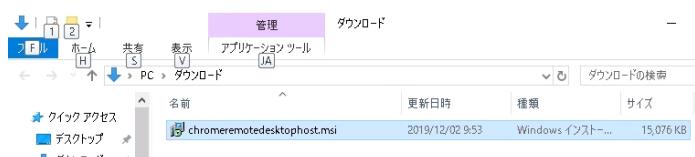
- まず PCがインターネット回線に接続されていることを確かめてください。
- Chromeを起動して、Gmailアカウントを作成してください(これで Googleアカウントが作成されます)
- Chrome でログインして、remotedesktop.google.com にアクセスします。
- 「画面を共有」をクリックします。



- 画面上部にある「この画面を共有」の「+コードを生成」をクリックします。



- 初めて使用する場合、「chromeremotedesktophost.msi」という名称の小さなファイルがダウンロードされ、インストールを促されます。インストールしてください。



7. 「+コードを生成」をクリックし、生成された数字(12桁)をご連絡下さい。



※ 注意:このアクセスコードは 5分間で期限切れとなります。期限が切れてしまうと再度アクセスコードを生成する必要があります。

8. 弊社からのアクセスが始まると、下図の様な警告が表示されます。「共有」をクリックして下さい。



注意:リモートされるPCは 可能な限りディスプレイの解像度を 1920 x 1080 程度に変更してから Remote Desktop をご使用ください。